

復活節第二主日（2025年4月27日）

※礼拝中に起立の部分がありますが、お体の悪い方はご無理をなさらず、着席のままで結構です。

開会の部

前 奏
初めの歌 ♪105“たぐいなきみ恵みよ”（1, 2, 3 節）
み名による祝福～罪の告白～ゆるしの祈願 式文1ページ
詩編交読 詩編118編

※別紙をご覧ください。

グロリア パトリ / キリエ 式文2ページ
グロリア 式文3ページ

みことばの部

祝福の挨拶 式文4ページ

主日の祈り

神様。あなたは御子を通して、復活の約束、永遠の喜びを明らかにしてくださいました。聖霊によって、私たちの心を開き、この良き知らせを信じ、また伝える者としてください。
あなたと聖霊とともにただ独りの神、永遠の支配者、御子、主イエス・キリストによって祈ります。 アーメン

第1朗読日課 使徒言行録 5:27～32 (新約 222 頁)
第2朗読日課 ヨハネの黙示録 1:4～8 (新約 452 頁)
ハレルヤ唱 式文 5 ページ
福音書の朗読 ヨハネによる福音書 20:19～31 (新約 210 頁)
みことばの歌 ♪190“主のみ名によりて”（1, 2 節）
説 教 『イエスはキリストです』 北川逸英師
信仰の告白 ニケア信条 式文6ページ

奉献の部

※ 神への感謝です。ご用意のない方も感謝の心をささげてください。
祝福の挨拶～奉献(献金)～奉献唱 式文7ページ
奉献の祈り 式文 8 ページ

聖餐の部

聖餐の歌 ♪253 “カルバリの十字架に”（1, 2, 3 節）
聖餐の序詞～サンクトゥス～設定 式文9ページ
主の祈り 式文10ページ
平和の挨拶～アグヌス・デイ～聖餐への招きと陪餐の感謝 式文11ページ

派遣の部

祝福の挨拶～ヌンク・デミティス 式文13ページ
教会の祈り 伊藤雅道
祝 福 式文14ページ
終わりの歌 ♪ 175“うるわしき救い主”（1, 2, 3, 4 節）
後 奏

日本ルーテル教団 飯能ルーテル教会
責任教職 高野公雄牧師

〒357-0033 埼玉県飯能市八幡町 20-9
電話/Fax 042-972-5774

Mail: nrkhanno1517@gmail.com HP: <https://kirakira2020.jp/>
Facebook: www.facebook.com/飯能ルーテル教会

詩編 118編

主はわたしの^{とりで}砦、わたしの^{うた}歌。

主はわたしの^{すく}救いとなってくださった。

御^み救い^{すく}を喜^{よろこ}び歌^{うた}う声^{こえ}が主^{しゅ}に従^{したが}う人^{ひと}の天幕^{てんまく}に響^{ひび}く。

主^{しゅ}の右^{みぎ}の手^ては御^み力^{ちから}を示^{しめ}す。

主^{しゅ}の右^{みぎ}の手^ては高^{たか}く上^あがり

主^{しゅ}の右^{みぎ}の手^ては御^み力^{ちから}を示^{しめ}す。

死^しぬこと^いなく、生^{なが}き長^{なが}らえて、

主^{しゅ}の御^み業^{わざ}を語^{かた}り伝^{つた}えよう。

主^{しゅ}はわたし^{きび}を厳^こしく懲^ならしめられたが、

死^しに渡^{わた}すこと^{はい}はな^{しゅ}さらな^{かんしや}かった。

正義^{せいぎ}の城^{じょうもん}門^{ひら}を開^{はい}け、わたし^{しゅ}は入^{はい}って主^{しゅ}に感^{かん}謝^{しや}しよう。

これ^{しゅ}は主^{かんしや}の城^{じょうもん}門^{しゅ}、主^{したが}に従^{ひと}う人^{はい}はこ^{しゅ}こを^{はい}入^{はい}る。

主^{しゅ}よ、わたし^{かんしや}はあ^{かんしや}なたに感^{かん}謝^{しや}をさ^{かんしや}さげ^{かんしや}る、

あ^{こた}なたは答^{すく}え、救^{あた}いを与^{あた}えてくだ^{かんしや}さ^{かんしや}った。

家^{いえ}を建^たてる者^{もの}の退^{しりぞ}けた石^{いし}が、隅^{すみ}の親^{おや}石^{いし}とな^{おや}った。

これ^{しゅ}は主^{おどろ}のみ^め業^{わざ}、わたし^{おどろ}たち^{おどろ}の目^めには驚^{おどろ}くべき^{おどろ}こと。

今^{きょう}日^{しゅ}こそ主^{おど}のみ^{おど}業^{おど}の日^{おど}、

今^{きょう}日^{しゅ}を喜^{よろこ}び祝^{いわ}い、喜^{よろこ}び躍^{おど}ろう。

ど^{しゅ}うか主^{しゅ}よ、わたし^{すく}たち^{すく}に救^{すく}いを。

ど^{しゅ}うか主^{しゅ}よ、わたし^{さか}たち^{さか}に栄^{さか}えを。

祝^{しゅくふく}福^{しゅ}あれ、主^なのみ^く名^{ひと}によ^{ひと}って来^{ひと}る人^{ひと}に。

わたし^{しゅくふく}たちは主^{しゅ}の家^{いえ}からあ^{しゅくふく}なた^{しゅくふく}たち^{しゅくふく}を祝^{しゅくふく}福^{しゅくふく}する。

主^{しゅ}こそ神^{かみ}、私^{わたし}たち^{ひかり}に光^あを^{かた}お与^{かた}えに^{かた}なる方^{かた}。

祭^{さい}壇^{だん}の角^{つの}の^{もつ}ところ^{つな}まで、祭^{まつ}りの^{つな}いけ^ひにえ^ひを綱^ひで引^ひけ。

あ^{かみ}なたはわたし^{かんしや}の神^{かんしや}、あ^{かんしや}なたに感^{かん}謝^{しや}をさ^{かんしや}さげ^{かんしや}る。

わたし^{かみ}の神^{かみ}よ、あ^{かみ}なたをあ^{かみ}がめ^{かみ}る。

恵^{めぐ}み深^{ふか}い主^{しゅ}に感^{かん}謝^{しや}せよ。

慈^{いつく}しみはとこ^{いつく}しえに。

詩編 118編

主はわたしの^{とりで}砦、わたしの^{うた}歌。

主はわたしの^{すく}救いとなってくださった。

御^み救い^{すく}を喜^{よろこ}び歌^{うた}う声^{こえ}が主^{しゅ}に従^{したが}う人^{ひと}の天幕^{てんまく}に響^{ひび}く。

主^{しゅ}の右^{みぎ}の手^ては御^み力^{ちから}を示^{しめ}す。

主^{しゅ}の右^{みぎ}の手^ては高^{たか}く上^あがり

主^{しゅ}の右^{みぎ}の手^ては御^み力^{ちから}を示^{しめ}す。

死^しぬこと^いなく、生^{なが}き長^{なが}らえて、

主^{しゅ}の御^み業^{わざ}を語^{かた}り伝^{つた}えよう。

主^{しゅ}はわたし^{きび}を厳^こしく懲^ならしめられたが、

死^しに渡^{わた}すこと^{はい}はな^{しゅ}さらな^{かんしや}かった。

正義^{せいぎ}の城^{じょうもん}門^{ひら}を開^{はい}け、わたし^{しゅ}は入^{はい}って主^{しゅ}に感^{かん}謝^{しや}しよう。

これ^{しゅ}は主^{かんしや}の城^{じょうもん}門^{しゅ}、主^{したが}に従^{ひと}う人^{はい}はこ^{しゅ}こを^{はい}入^{はい}る。

主^{しゅ}よ、わたし^{かんしや}はあ^{かんしや}なたに感^{かん}謝^{しや}をさ^{かんしや}さげ^{かんしや}る、

あ^{こた}なたは答^{すく}え、救^{あた}いを与^{あた}えてくだ^{かんしや}さ^{かんしや}った。

家^{いえ}を建^たてる者^{もの}の退^{しりぞ}けた石^{いし}が、隅^{すみ}の親^{おや}石^{いし}とな^{おや}った。

これ^{しゅ}は主^{おどろ}のみ^め業^{わざ}、わたし^{おどろ}たち^{おどろ}の目^めには驚^{おどろ}くべき^{おどろ}こと。

今^{きょう}日^{しゅ}こそ主^{おど}のみ^{おど}業^{おど}の日^{おど}、

今^{きょう}日^{しゅ}を喜^{よろこ}び祝^{いわ}い、喜^{よろこ}び躍^{おど}ろう。

ど^{しゅ}うか主^{しゅ}よ、わたし^{すく}たち^{すく}に救^{すく}いを。

ど^{しゅ}うか主^{しゅ}よ、わたし^{さか}たち^{さか}に栄^{さか}えを。

祝^{しゅくふく}福^{しゅ}あれ、主^なのみ^く名^{ひと}によ^{ひと}って来^{ひと}る人^{ひと}に。

わたし^{しゅくふく}たちは主^{しゅ}の家^{いえ}からあ^{しゅくふく}なた^{しゅくふく}たち^{しゅくふく}を祝^{しゅくふく}福^{しゅくふく}する。

主^{しゅ}こそ神^{かみ}、私^{わたし}たち^{ひかり}に光^あを^{かた}お与^{かた}えに^{かた}なる方^{かた}。

祭^{さい}壇^{だん}の角^{つの}の^{もつ}ところ^{つな}まで、祭^{まつ}りの^{つな}いけ^ひにえ^ひを綱^ひで引^ひけ。

あ^{かみ}なたはわたし^{かんしや}の神^{かんしや}、あ^{かんしや}なたに感^{かん}謝^{しや}をさ^{かんしや}さげ^{かんしや}る。

わたし^{かみ}の神^{かみ}よ、あ^{かみ}なたをあ^{かみ}がめ^{かみ}る。

恵^{めぐ}み深^{ふか}い主^{しゅ}に感^{かん}謝^{しや}せよ。

慈^{いつく}しみはとこ^{いつく}しえに。

